



情報(第90号)



令和2年6月10日

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2階
銀座社会保険労務士法人 代表社員 吉国 智彦
TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565
E-mail:ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp
URL:<https://ginza-syaroushi.com/>

周防国分寺のクスノキ：周防国分寺は聖武天皇によって建立された（令和2年6月5日撮影）

読書の勧め



1 従業員教育

今号は、今までにない変わった情報です。

当職は、41 年余公務職場で働かせていただきました。その体験からは、従業員教育・研修が企業運営に不可欠のものと考えています。お陰様で、現在、当職を講師とした研修の実施を委託いただいております。

2 読書

読書の必要性を強く推奨しています。ネット情報を活用することに慣れきって、それに基づく行動となることが多いでしょう。ネット上の情報は早いことに価値があっても、情報そのものは薄っぺらなものとするべきで、それに踊らされないことが重要です。奥深い事実、心境を考察する心掛けが重要と考えており、それには読書なくして達成することはできません。

そこで、当職が推奨する作品を紹介します。役立てば幸いです。見出しに著者と値段を表記します。

3 流れる星は生きている(藤原てい 755 円)

著者(1918 年～2016 年)は、新田次郎の妻、数学者藤原正彦(国家の品格等の著作物あり)の母親と紹介すべきでしょうか。ソ連軍の満州国侵攻に伴い、3 人の子供(藤原正彦は二男)を連れて日本へ帰還する際の苦難を描いたもので、涙なくして読むことができません。題名は、なるほどなあと感じるのです。国家が崩壊すると国民の命は保障されないことがわかりますし、衣食住足りて礼節を知るとはよく言ったものです。日本人は、多くの苦難を助け合いますが、そこはまだ余裕がある段階で、究極的には他人を殺して自己を守るものです。だからこそ、国家・企業の存立、経済が順調であるべきなのです。

4 明治人の姿(櫻井よしこ 700 円)

長岡藩の筆頭家老の娘として生まれた杉本鉞子(すぎもとえつこ 1872 年～1950 年)を描いた作品です。はしがきに、「子殺しや親殺し、振り込め詐欺、年金記録改竄(心苦しいです)など、日本人の道徳的退廃は目を覆いたくなるばかりです。こうした混迷の大きな原因はどこにあるのでしょうか」と問題提起されています。いわば武士道から学ぼうとの作品です。「学びの道にあるものが安逸を求めては恥だ」との一節があり、自戒しております。

5 海賊と呼ばれた男(百田直樹 上巻下巻各 1600 円)

平成 25 年本屋大賞に選ばれた出光興産の創設者出光佐三の生涯を描いた小説です(本の中では「国岡鐵造」となっています)。岡田准一主演で映画化もされたのでご存知の方も多いでしょう。題名の海賊とは、出光佐三初期の活動からつけられており、氏の真骨頂は、日章丸がイランへ石油の買い付けにいき、徳山へ近代的な石油精製施設を作ったところで、周南市の地元作品といえるのです。幾多の苦難が

あったときでも解雇者を出さなかった。当時、雇用調整助成金の制度はありません。

6 生き方(稲盛和夫 1700 円)

国税局査察部にいた方が、脱税者は男でも女でも不倫をしているみたいなことを書いていました。櫻井よしこさんは、非道徳的な人間がお金を持つとロクなことがなく、かえって不幸になるとの趣旨を書いておられました。カルロス・ゴーンはそれを証明したといえるでしょう。その対局に位置する経営者が稲盛和夫さんです。「物事を成就させ、人生を充実させていくために必要不可欠なことは「勤勉」です。働くことで得られる喜びは格別であり、遊びや趣味では決して代替できません」との記述には全面的に賛同します。喜びのために仕事をしている実感があると素晴らしい人生です。

7 言志四録(佐藤一斎 1200 円)

佐藤一斎(さとういっさい 1772 年～1859 年)は、美濃国岩村藩出身の儒学者です。言志四録(げんしよんろく)は、後半生の 40 余年にわたり記した随想録で、指導者のための指針の書とされ、西郷隆盛の終生の愛読書でした。今日まで長く読み継がれていて、次は当職の座右の銘です。

少にして学ばば、則ち壯にして成すことあり。

壯にして学ばば、則ち老いて衰えず。

老いて学ばば、則ち死して朽ちず。

若い時に学ばば壮年になって成果を挙げることができ、壮年で学ぶことにより高齢となってもその勢いは衰えることがなく、死んでも名が残るとの意味です。努力は裏切らないものとの意味に解しています。

8 サラリーマン川柳(くだし傑作選 1045 円)

最後は笑って終わらしましょう。頭が凝ることは決してなく、気分転換になります。文字を負うことが苦手な方の読書始めとしていかがでしょうか。作れと言ってもなかなかできるものではなく、推敲を重ねた傑作が多数です。

ミスミス ミセスミスと なぜちがう (そりゃそうだ)

お茶入れた 憎たらしいから 指入れた (おお怖い、でもそれが美味かも)

ノー残業 趣味なし金なし 居場所なし (働き方改革阻害要因)

やっとな縁 切れた上司が 再雇用 (現役時が重要)

『やせなさい』 腹にしみいる 医者(の)声 (夏です)

叱っても 褒めても返事は ヤバイッス! (言葉の引き出しがないのは反省)

やせてやる!! コレ食べてから やせてやる!! (優柔不断)

当法人では、従業員(管理者・一般従業員)の研修受託を承っております

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2 階

銀座社会保険労務士法人 社会保険労務士 吉国智彦

TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565

E-mail:ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp

URL: <https://ginza-syaroushi.com/>